

放送90年の取組みについて

2015年は、日本でラジオ放送が開始されてから90周年となる節目の年です。放送90年を機に、過去の歴史を土台にしながらも、メディアの、そして日本の「未来」を見つめる様々な放送や取組みを行っていきます。

キャッチコピー

もっと届け、大切なこと。

公共放送 進化中!



放送開始90年を迎え、NHKは、さらに新しいメディアへと進化を続けます。「届け方」は、もっと広く、深く、速く。「届けたいこと」は、公正で、信頼される、豊かなもの。ひとりひとりの、あなたへ、大切なことを「もっと届ける」ために。

主な放送90年関連番組の予定

●NHKスペシャル「NEXT WORLD 私たちの未来」(全5回 第1回は1月3日総合で放送予定)



「未来はどこまで予測できるのか」「寿命はどこまで延びるのか」「人間の能力はどこまで高められるのか」。進化するテクノロジーが人類の未来をどのように変えていくのか、ドキュメンタリーと近未来ドラマで描き出す。

●「紅白歌合戦」の誕生秘話をドラマ化(3月放送予定)

終戦からわずか4か月後の大みそか、紅白歌合戦の前身となった番組が放送された。GHQの占領下、傷ついた人々に歌声を届けようと、奮闘するスタッフや歌手たちの悲喜こもごもの人間模様を感動的に描く物語。

●高精細カメラ(4K・8K)で撮影する大型番組

「深海のロストワールド」BSPで3月放送予定/NHKスペシャル「生命大躍進」総合で5月放送開始予定
NHKスペシャル「アジア巨大遺跡」総合で秋放送予定

●ラジオ90時間特別編成(R1/FM 3月19日午前6時から3月22日深夜12時まで)

4日をかけ90時間にわたって放送90年に関連した内容で放送。日本の北と南からラジオカーを走らせ各地の話題をお伝えする他、土・日は、長く放送の歴史を支えた東京タワーをベースに放送。一部テレビとも連動。

連動するイベントやキャンペーン

●特別展「生命大躍進」(7月7日~10月4日/国立科学博物館 以降巡回予定)

「大英博物館展 -100のモノが語る世界の歴史」(4月18日~6月28日/東京都美術館 以降巡回)

●「いじめを考えるキャンペーン」「認知症キャンペーン」